

## いわない循環バス「ノッタライン」の減便について

## 1. 概要

- 平成28年10月から本格運行し5年目となるノッタラインについては、便数や曜日による利用傾向が見えてきました。
- 午前中の1便から3便までの乗車人員数で、全体の過半数を越え（令和2年度 56.5%）、**午後からは遅い便に向かって減少**しています。
- 一部町民からは「夕方に乗っているのを見たことがない。『空バス』は不経済でもったいない。」「乗っている人は限られている。その分の経費を円山乗合タクシーに充てるべきではないか。」などの意見があります。
- そのため、乗車人員数が少ない、**最終の8便、祝日の1便、年末年始の便**の3点について検討しました（平成30年度・令和元年度の2年間）。

## 2. 8便について

- 8便は、17:45ターミナル出発 → 西循環 → 18:20ターミナル出発 → 東循環 → 19:05ターミナル到着で、日曜日、12月31日、1月2日～1月3日は運休です。
- 平成30年度・令和元年度の1便当たりの乗車人員は次のとおりです。

年度	平日	祝日	土曜日
H30	4.0人	<b>2.3人</b>	<b>3.3人</b>
R1	3.5人	<b>2.4人</b>	<b>3.3人</b>

- 6便 9.1人、7便 6.0人（いずれも令和2年度）も少ないですが、32人乗りのバスに5.0人未満は僅少です。**特に祝日と土曜日は極めて僅少**です。
- この時間帯の主な利用者は、固定しており通勤と考えられます。

## 【参考】平均乗車密度

1便当たりのバスに乗った乗客数を全線で平均したもの。利用率の指標の一つで地域間幹線系統補助では、平均乗車密度が5.0人を切ると補助額が減額されます。

## 3. 祝日の1便について

- 1便は、7:30ターミナル出発 → 西循環 → 8:05ターミナル出発 → 東循環 → 8:50ターミナル到着で、日曜日、12月31日、1月2日～1月3日は運休です。
- 平成30年度・令和元年度の1便当たりの利用状況は次のとおりです。

年度	平日	祝日	土曜日
H30	14.6人	<b>3.6人</b>	6.4人
R1	14.4人	<b>4.0人</b>	7.1人

- 祝日は 5.0人未満で僅少**です。
- この時間帯の主な利用者は、通勤や通院、買い物やレジャーと考えられます。

## 4. 年末年始の便について

- 現在は次のとおり運行しています。

12/31	元日	1/2	1/3
2～7便	運休	2～7便	2～7便

## 5. 結論（提案）と理由

- ・持続可能な地域公共交通、運転手の雇用の維持・確保並びに経費縮減等の課題解決に向け、需要が少なく採算性の低い（乗車人員5.0人未満）便について、次のとおり提案します。

### (1) 8便

#### ・祝日と土曜日の減便（廃止）

- ・主な利用者は通勤と想定されるが、祝日と土曜日に極めて僅少となる。平日も5.0人未満と僅少だが、「一気に減便」の印象があり影響が大きい。既に運行していない日曜日も含め「平日を除いた曜日は最終8便はない」とした方が解りやすい。
- ・祝日と土曜日でも5.0人以上の利用もあるが、娯楽やイベントが想定され、そういった利用者には、タクシー利用に移行してもらおう。

### (2) 祝日の1便

#### ・減便（廃止）

- ・祝日に僅少となることから、既に運行していない日曜日と併せ「日曜日と祝日は1便はない」とした方が解りやすい。
- ・娯楽やイベントの利用者には、タクシー利用に移行してもらおう。

### (3) 年末年始の便

- ・次の特別ダイヤに変更

<b>12/31</b>	元日	<b>1/2</b>	<b>1/3</b>
2～6便	運休	運休	2～6便

- ・12/31と1/3については、主な利用者である高齢者や障害者の移動時間帯や移動理由を想定した場合、必要性が低い。
- ・1/2については、必要性に加え運行事業者の働き方改革の観点を踏まえると全便運休が適当と考える。

- ・今後においても、PDCAサイクルによる運行改善を図り、需用に応じた運行ダイヤ・便数について継続的に検討を図る。

## 6. 影響

- ・令和元年度の祝日と土曜日の乗車人員は次のとおり。

	祝日	土曜日
1便	80人 (16,000円)	-
8便	47人 ( 9,400円)	160人 (32,000円)

※（ ）の金額は利用者が全て大人の場合（運賃200円）の金額

- ・減便に伴う経費削減額

	令和2年度	令和3年度	削減額
運行経費	21,465,400円	21,123,300円	<b>342,100円</b>

※令和2年度単価を用い、減便した場合の運行時間や総移動距離数を乗じて算出

## 7. 今後のスケジュール

- 令和3年1月 祝日の1便及び祝日と土曜日の8便利用者についての実態調査
- 令和3年2月 第24回 岩内町地域公共交通活性化協議会
- 令和3年3月 広報掲載等による周知
- 令和3年4月 新ダイヤでの運行開始